

# 亀岡市ファミリー・サポート・センター



## まかせて会員講習会

ファミリー・サポート・センターは、まかせて会員として登録していただくために1月17日(金)と20日(月)の2日間まかせて会員講習会を行いました。  
以下各講習の内容と感想、託児の様子をお知らせします。

1月17日(金)

説明・登録会



1月17日(金)	9:30~10:30	説明会
	10:30~12:00	子どもの安全と身近な事故の応急手当
	13:00~14:30	子どもの権利(人権)について
1月20日(月)	10:30~12:00	子どもの発達、生活習慣と遊び
	13:00~14:30	まかせて会員として活動するために

ファミサポアドバイザーよりファミリー・サポート・センターの概要を説明しました。

### 子どもの安全と身近な事故の応急手当

講師：亀岡市健康増進課保健師 河原林 桃子さん



#### 【学んだこと】

- ・発達段階によって起こりやすい事故
- ・チャイルドビジョンの体験
- ・やけどの予防と手当に
- ・うつぶせ寝について
- ・鼻血、骨折・脱臼の手当

#### 【感想】

- ・自分の子どもたちが大きくなり、あまり気に留めず生活しているが、子どもを預かるにあたり、気を付けなければいけない注意点がこんなにたくさんあるという事を改めて感じました。まずは、家の中を整えることから始めたいと思います。
- ・子供の成長は好奇心の塊、人が生きることは危険と隣り合わせ、危険を学ぶ、うまく対応できることを学ぶことかと改めて思い知りました。
- ・つつい気が緩んできていたと思うので、再度安全確認しようと思いました。

### 子どもの権利(人権)について

講師：亀岡市人権教育課 課長 玉記 道子さん



#### 【学んだこと】

- ・人権とは何かを受講者の方と考える。(自分の権利を守ることは他人の権利も認めることである。)
- ・児童虐待とその背景の理解と受け止め方について
- ・いじめについて(いじめ防止法)

#### 【感想】

- ・虐待としつけを区別するのはその内容と程度によるので、特に注意しなければならないと思います。
- ・人権は、自分にとって身近なものであり、生活の中で人権に関わる事柄はたくさんあるのだと再認識しました。
- ・すべての子どもたちに幸せが来るよう勉強しながら考える時間でした。

1月20日(月)

## 子どもの発達、生活習慣と遊び

講師：亀岡市立川東保育所主任保育士 黒木 仁美さん



### 【学んだこと】

- ・受講生の方が自分で折った犬と猫を持つての自己紹介。絵本紹介、ペープサート
- ・年齢別の発達とその年齢ごとの遊び
- ・子どもとの関わりの中で気を付けること（転倒、誤飲、飛び出し、やけど、窒息など）
- ・おむつの替え方、排便・下痢時の処理法

### 【感想】

- ・月齢ごとの子どもたちの特徴がわかりペープサートやおもちゃ作りはとても楽しかったです。
- ・家に子どもがいないのであまり実感はないですが、50年前を思い出して若返る思いで参加しました。

## まかせて会員として活動するために

まかせて会員の心得や活動するにあたっての具体的な手順などの説明をしました。そして終了後会員証をお渡ししました。



今回の講習会は

まかせて会員 6人

両方会員 5人

の方が終了されました。

みなさまお疲れ様でした。



# 普通救命講習会

1月31日(金)

午前9時～12時

講師：亀岡消防署 田井さん 山内さん

### 【講習内容】

- ・パワーポイントで年齢別の事故の現状や対応について
- ・「心肺蘇生法、AEDの使い方」の実技指導

### 【参加者】

まかせて会員 3人  
 両方会員 4人  
 一般参加者 10人  
 合計17人の方が修了されました。

託児6人 託児まかせてさん4人

### 【感想】

- ・実際の時は自信を持つことが大切だと思いました。
- ・10年ほど前に受けた救命講習とは内容も変わり、AEDもその当時は講習がなかったので大変勉強になりました。



まかせて会員講習会と普通救命講習会中は受講生のお子さんの託児を「託児まかせてさん」にいただきました。ありがとうございました。保護者の方は安心して受講することができ、お子さんもルームで楽しく過ごしました。